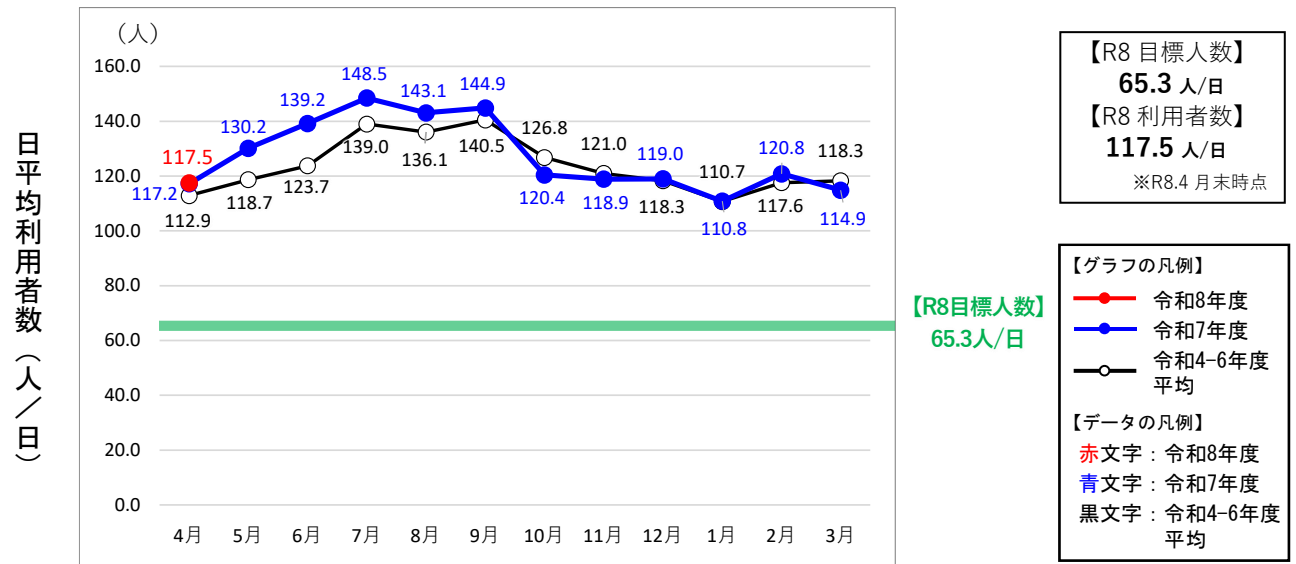


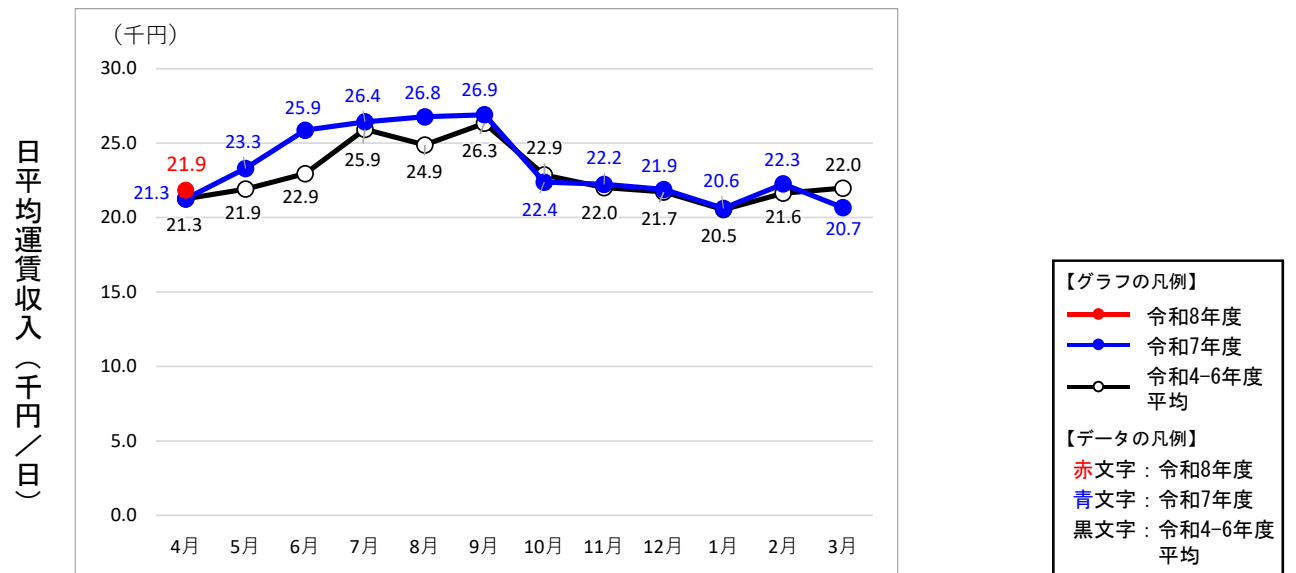
1. 光陽台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和 7 年 4 月以降は 7 月にかけて増加傾向にあったが、7 月以降は減少傾向にあった。令和 8 年 4 月は前月から増加し、前年同月とほぼ同程度である。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、令和 7 年 4 月以降は 9 月にかけて増加傾向にあったが、10 月以降は減少傾向にあった。令和 8 年 4 月は前月から増加し、前年同月とほぼ同程度である。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】

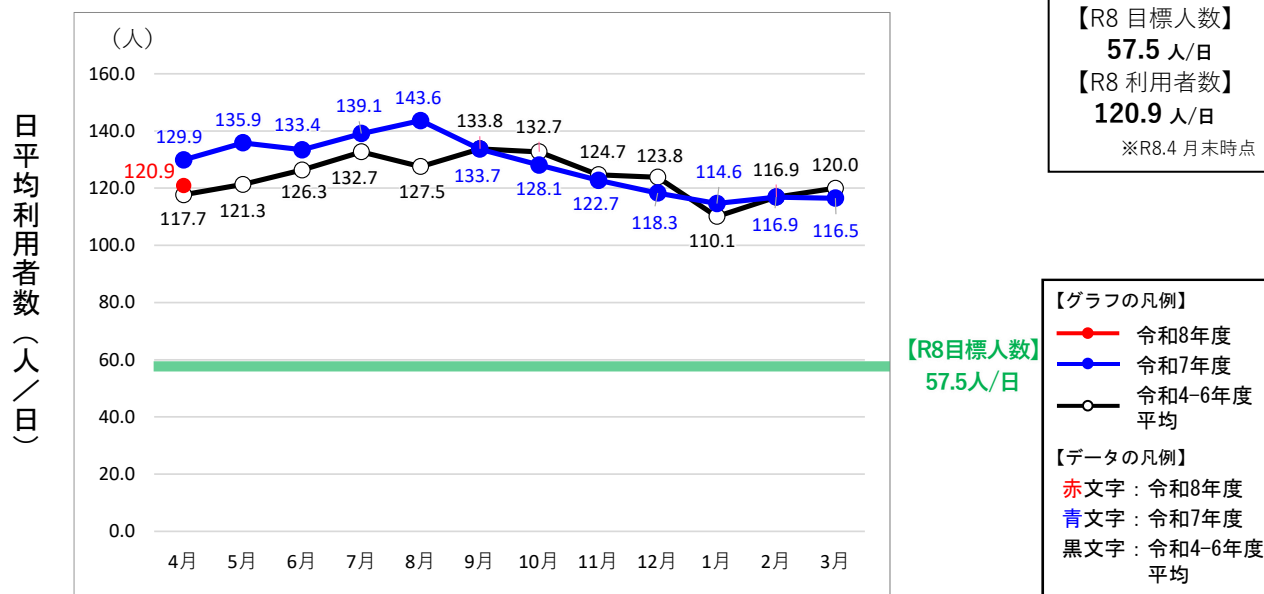


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

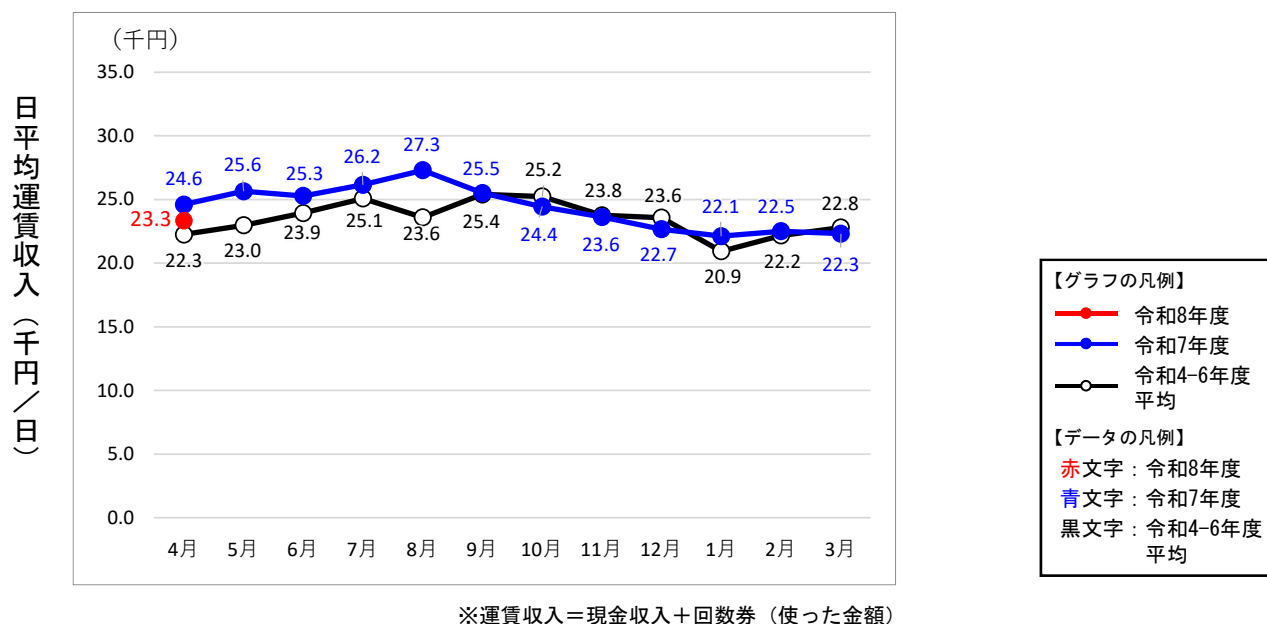
2. 門前線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和 7 年 4 月以降は 8 月にかけて増加傾向にあったが、9 月以降は減少傾向にあった。令和 8 年 4 月は前月から増加したが、前年同月を下回っている。
- ・運賃収入（日平均運賃）は、利用者数と同様に、令和 7 年 4 月以降は 8 月にかけて増加傾向にあったが、9 月以降は減少傾向にあった。令和 8 年 4 月は前月から増加したが、前年同月を下回っている。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



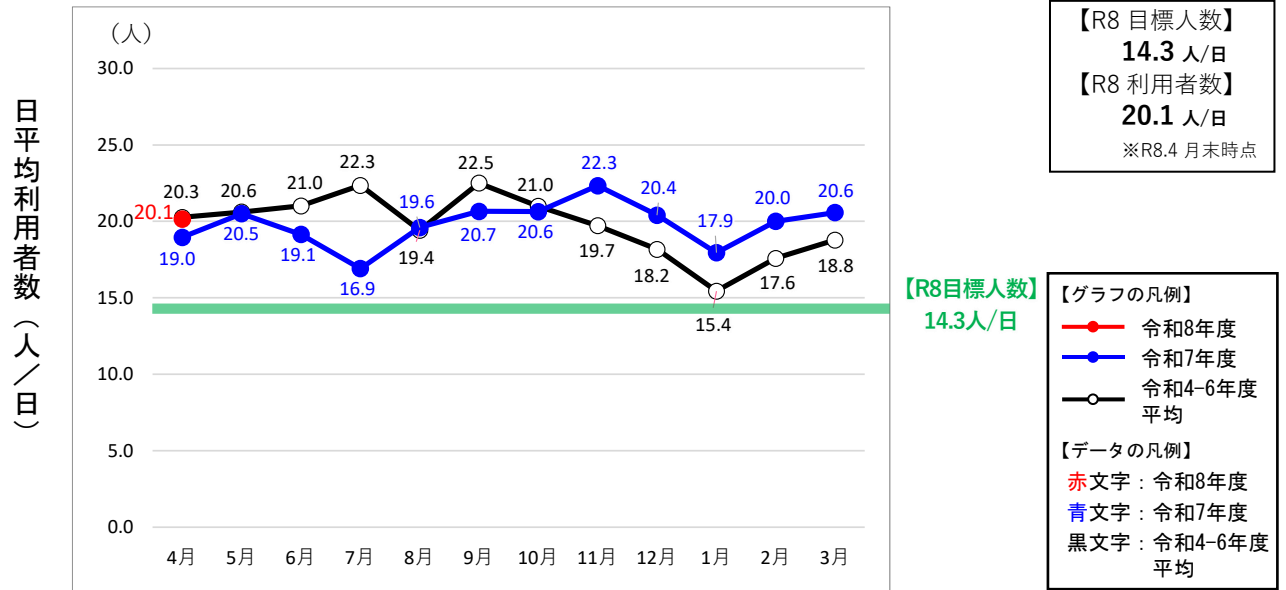
【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】



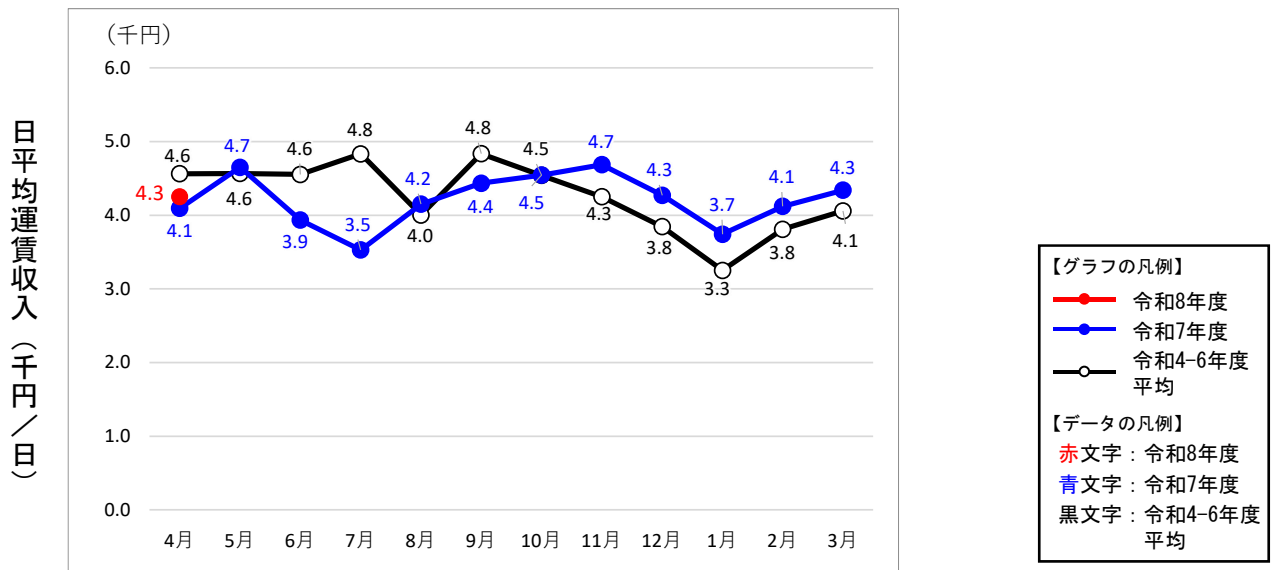
3. 西畑・有里線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和 7 年 4 月以降は増減を繰り返しており、令和 8 年 1 月以降は増加傾向にあった。令和 8 年 4 月は前月から減少したが、前年同月を上回っている。
- ・運賃収入(日平均運賃収入)は、利用者数と同様に、令和 7 年 4 月以降は増減を繰り返しており、令和 8 年 1 月以降は増加傾向にあった。令和 8 年 4 月は前月から減少したが、前年同月を上回っている。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】

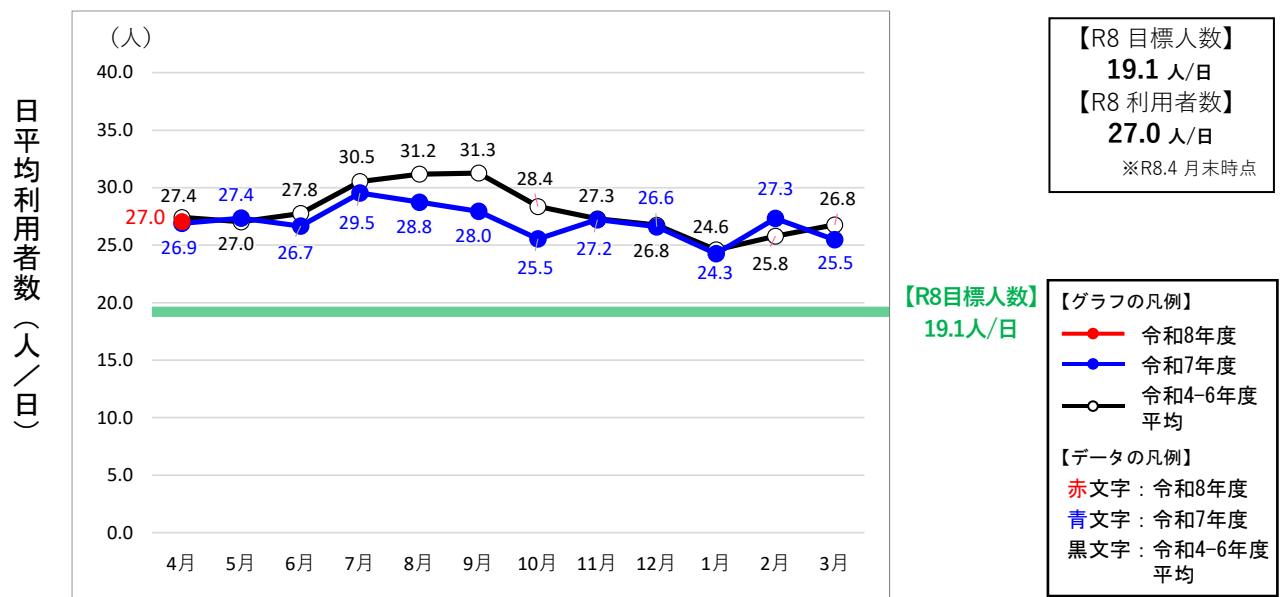


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

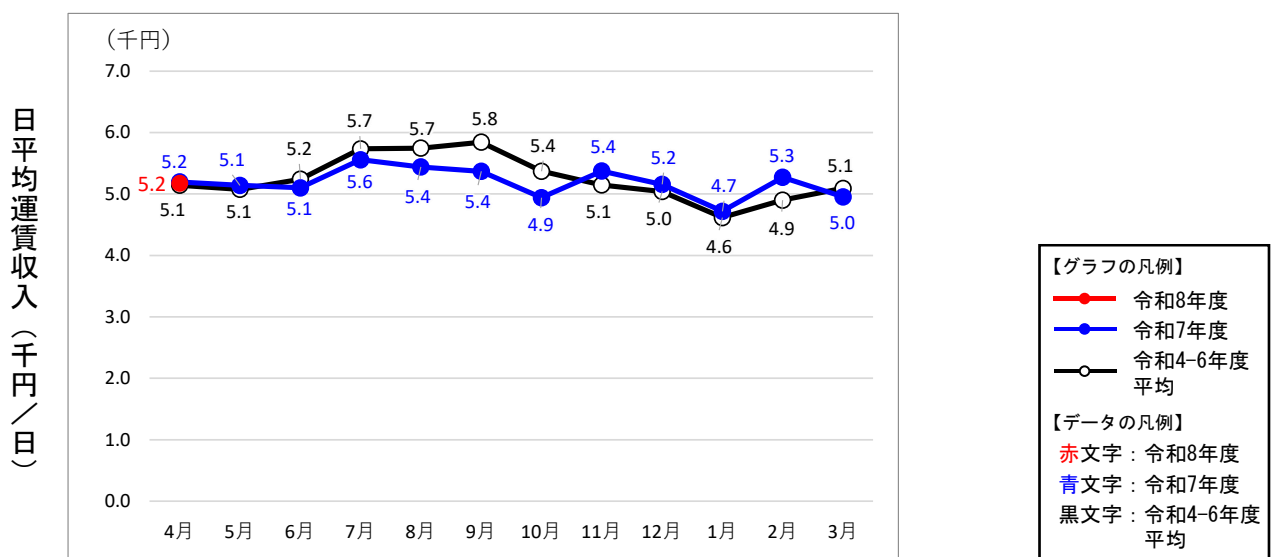
4. 北新町線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和7年4月以降は増減を繰り返しており、令和8年1月から2月にかけて増加したが、3月は前月から減少した。令和8年4月は前月から増加し、前年同月と同程度である。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、利用者数と同様に、令和7年4月以降は、増減を繰り返しており、令和8年1月から2月にかけて増加したが、3月は前月から減少した。令和8年4月は前月から増加し、前年同月と同程度である。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

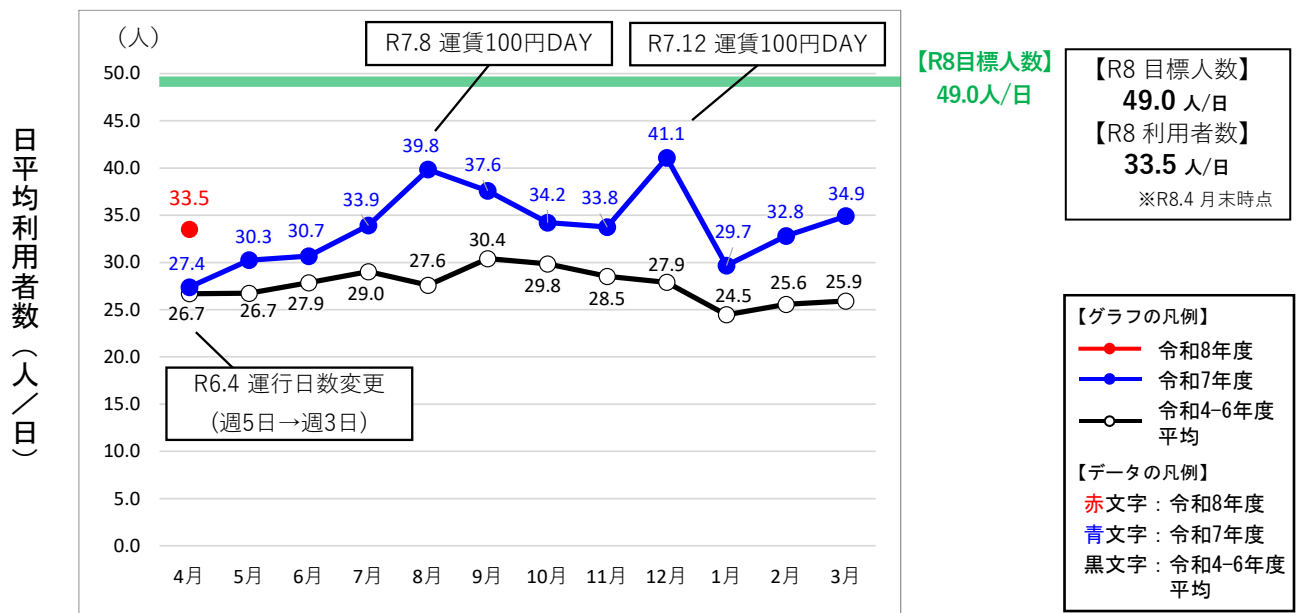


※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

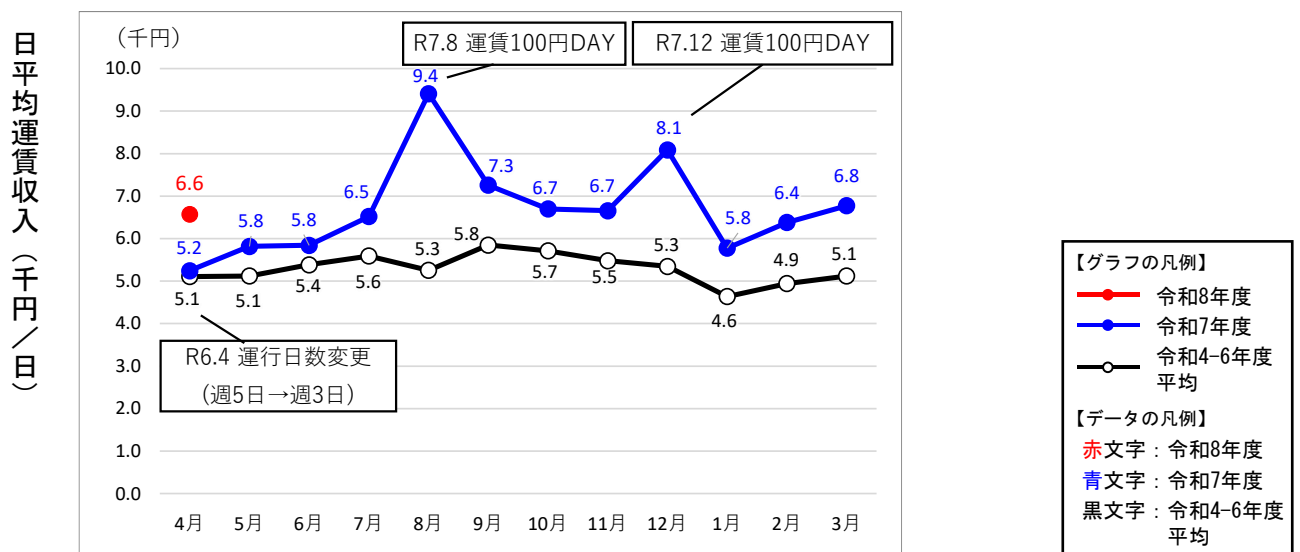
5. 萩の台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和 7 年 4 月以降は増減を繰り返しており、特に 8 月と 12 月は運賃 100 円 DAY を実施した影響で大きく増加した。令和 8 年 1 月から 3 月にかけて増加傾向にあり、4 月は前月より減少したが、前年同月を上回っている。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、利用者数と同様に、令和 7 年 4 月以降は増減を繰り返しており、特に 8 月と 12 月は運賃 100 円 DAY を実施した影響で大きく増加した。令和 8 年 1 月から 3 月にかけて増加傾向にあり、4 月は前月より減少したが、前年同月を上回っている。

【月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移】



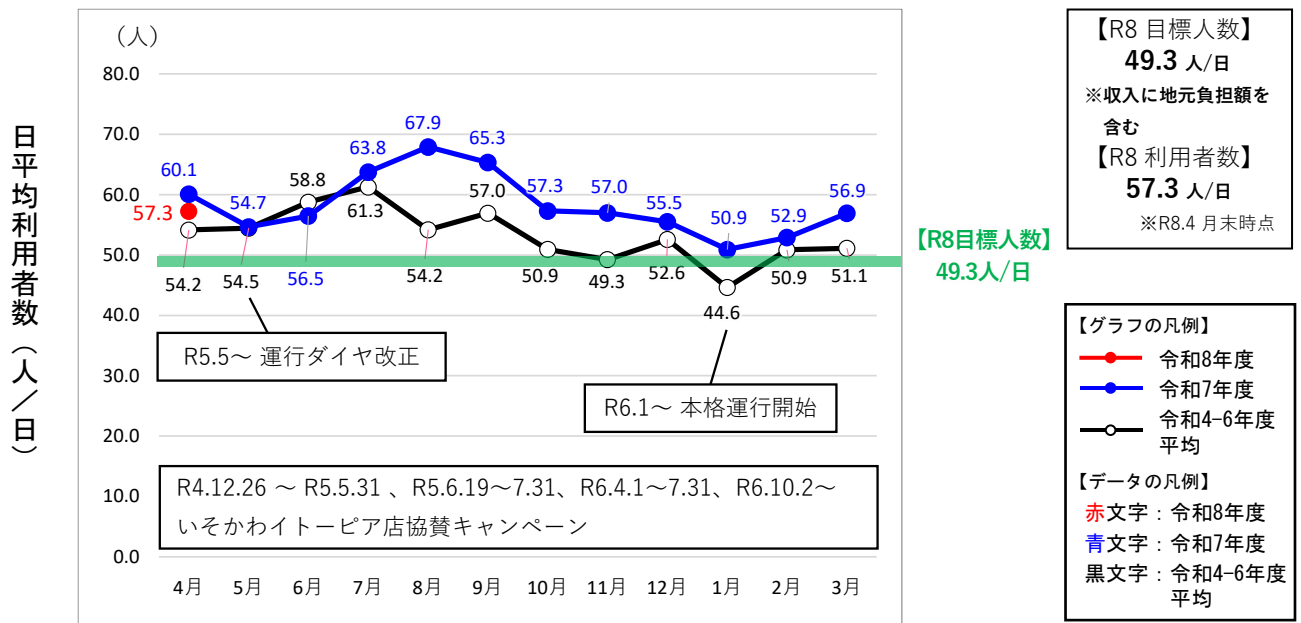
※運賃収入＝現金収入＋回数券（使った金額）

※R7. 8 月及び 12 月の運賃収入は、運賃 100 円 DAY における自治会負担額を含めた額

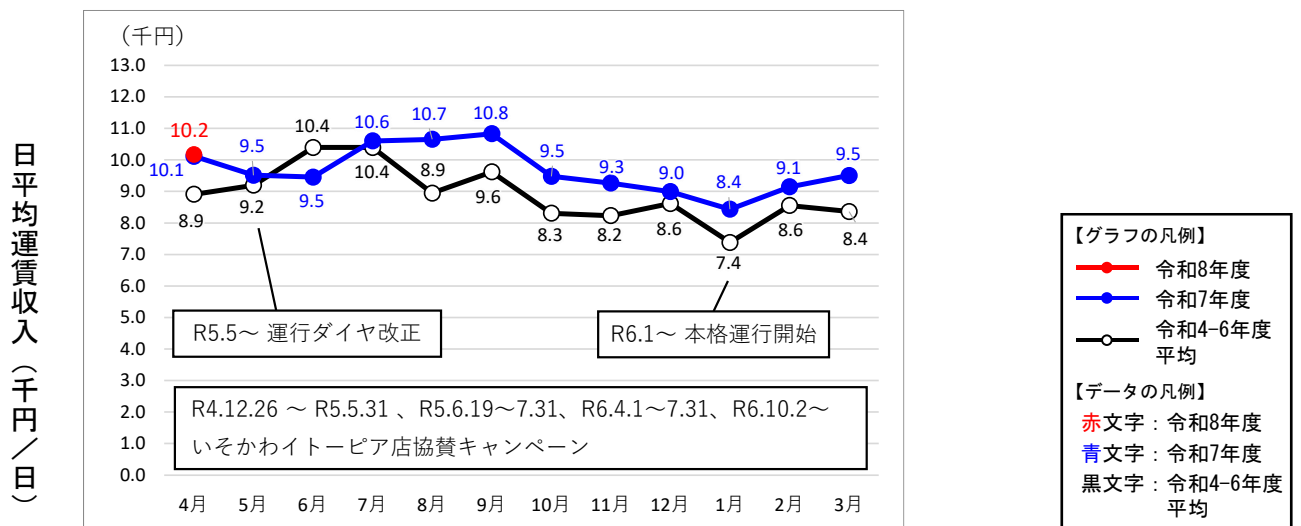
6. 鹿ノ台線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和7年4月以降は5月から8月にかけて増加した後、8月から令和8年1月にかけて減少し、1月以降は再び増加している。令和8年4月は前月より減少し、前年同月を下回っている。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、令和7年4月以降は6月から9月にかけて増加した後、9月から令和8年1月にかけて減少し、1月以降は再び増加している。令和8年4月は前月より増加し、前年同月と同程度である。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

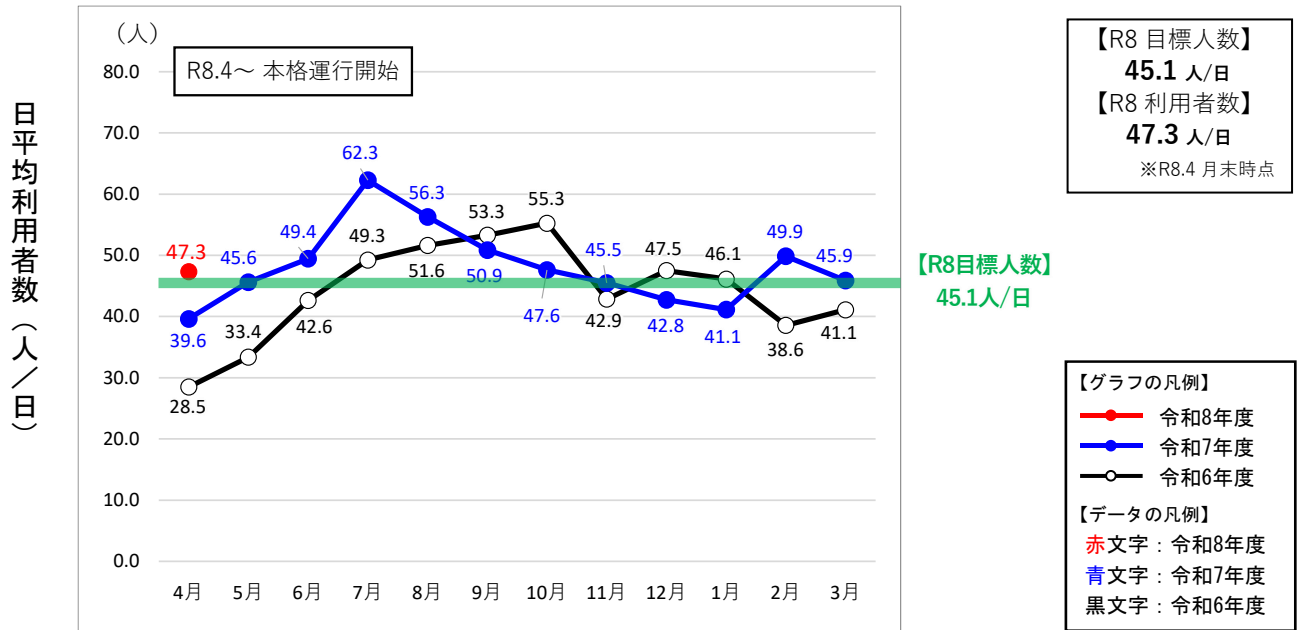


※運賃収入＝現金収入（回数券利用はなし）

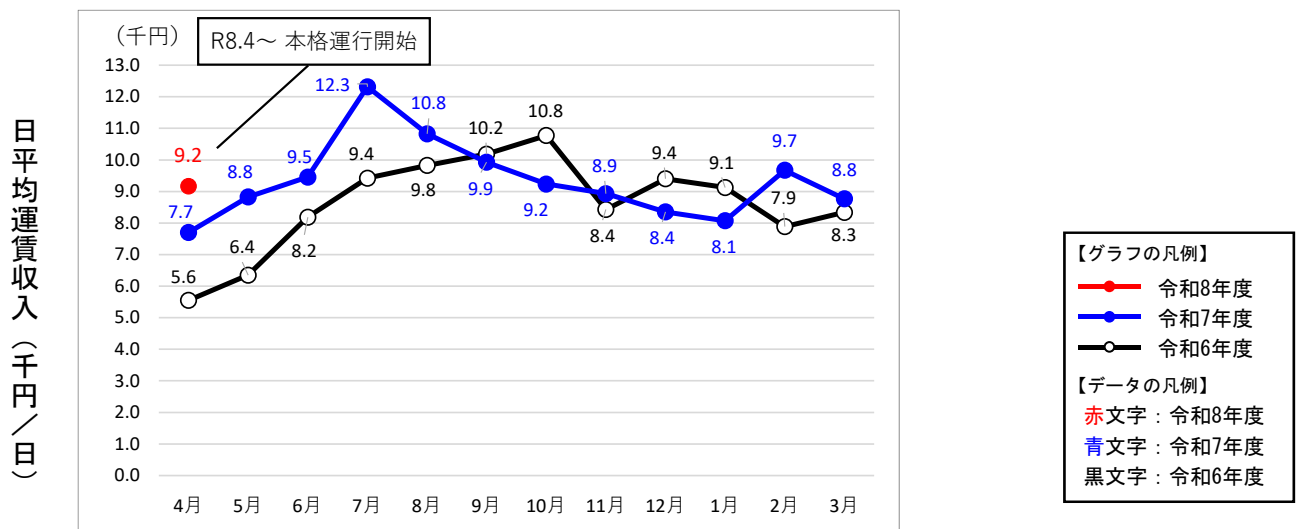
7. 桜ヶ丘線におけるコミュニティバスの利用者数（乗車人数）及び運賃収入の推移

- ・利用者数（日平均利用者数）は、令和7年4月以降は7月にかけて増加した後、8月から令和8年1月にかけて減少した。令和8年4月は前月より増加し、前年同月を上回っている。
- ・運賃収入（日平均運賃収入）は、利用者数と同様に、令和7年4月以降は、7月にかけて増加した後、8月から令和8年1月にかけて減少した。令和8年4月は前月より増加し、前年同月を上回っている。

【月別の1日あたりの平均利用者数の推移】



【月別の1日あたりの平均運賃収入の推移】

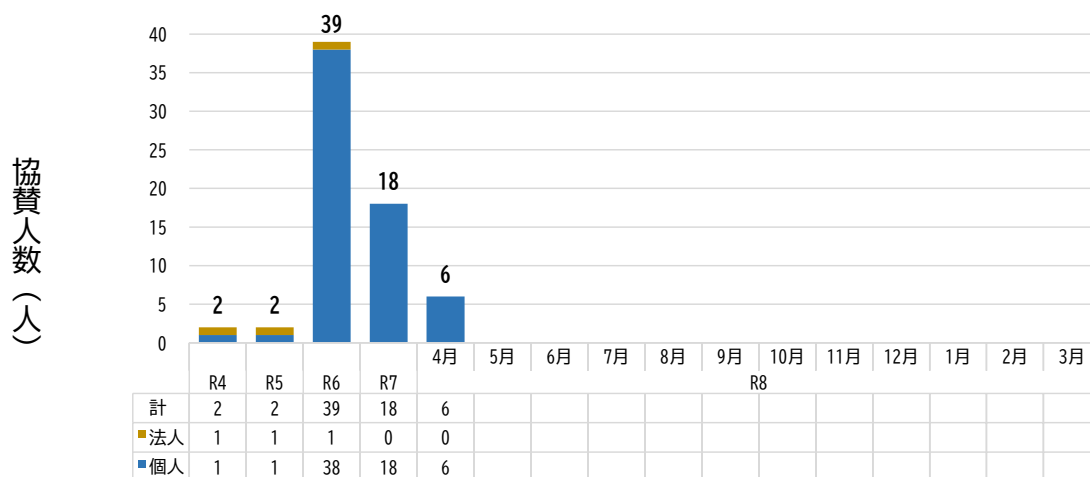


※運賃収入＝現金収入（PayPay 支払い含む）＋回数券（使った金額）

8. コミバス「たけまる号」サポーター制度の申込状況

- ・生駒市では、地域の足である「たけまる号」を住民や法人の皆様と一緒に支えていく制度として、令和 4 年 4 月 1 日からコミバス「たけまる号」サポーター制度を導入している。個人は 1 口 500 円、法人は 1 口 5,000 円から申込可能で、応援したい路線に対する協賛口数を指定することができる。サポーター（協賛者）は希望すると市 HP やバス車内に名称掲載が可能となる特典がある。
- ・サポーターを増やしていくための取組として、令和 5 年度に、オンライン申請導入、チラシを作成しバス車内や各公共施設へ配布、広報誌への掲載等を行った。また、令和 7 年 12 月よりオンライン決済機能を実装し、桜ヶ丘線を新たに対象路線に追加した。
- ・その結果、令和 7 年度は協賛人数が 18 人、協賛金額が計 45,000 円であった。
- ・令和 8 年度の申込状況は、令和 8 年 4 月末時点で協賛人数が計 6 名（個人 6 名、法人 0 名）、協賛金額が計 18,500 円である。

【協賛人数・法人数の推移】※R8 年度は各月の積み重ね



【協賛金額の推移】※R8 年度は各月の積み重ね

